

## ▼アデカット錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 デラプリル塩酸塩 delapril hydrochloride 【分類】 ACE 阻害薬

【単位】 ▼7.5mg・▼15mg・▼30mg/錠

【常用量】 15mg/日から開始し、維持量30～60mg/日 [最大120mg/日]

【用法】 1日2回、安定すれば朝1回投与も可

【透析患者への投与方法】 減量して開始し、慎重投与 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 Scr 3mg/dL 以上では減量して開始し、慎重投与 (1)

【その他の報告】 腎障害患者では活性代謝物の消失が遅延し降圧効果が強く出現するおそれ (Onoyama K, et al: Clin Pharmacol Ther 43: 242-9, 1988 PMID: 3345615) 腎機能障害患者では高圧パターンが腎機能正常者と異なる可能性 (Minamisawa K, et al: Cardiovasc Drugs Ther 4: 1417-23, 1990 PMID: 2177631)

【特徴】 カプトプリルを修飾した1日2回投与型のACE-I.

【主な副作用・毒性】 血管浮腫、急性腎不全、高K血症、過敏症、血球減少、低血糖など

【F】 57% [ラット], 72% [イヌ] (1)

【tmax】 活性代謝物M-I : 1.6hr (1)

【代謝】 血中及び肝臓等にて代謝され、脱エステル化されたM-I、M-III 及び一部が閉環したM-IIを生成 (1) 活性本体はM-I (1)

【排泄】 尿中回収率58.7% [po, 24hr まで] (1) 尿中未変化体排泄率2.1%, M-Iとして21.4%排泄 [24hr まで] (1)

【CL】 M-I : 319mL/min [po] (1)

【t1/2】 活性代謝物M-I : 1.1hr (1) 未変化体0.3hr, ジアシッド体1.21hr, 5-水酸化体1.4hr (Shionoiri H, et al: Clin Pharmacol Ther 41: 74-9, 1987 PMID: 3802709)

平均Cr 22mL/min/1.73m<sup>2</sup>の4名で、ジアシッド体4.69hr, 5-水酸化体12.88hrに延長 (Shionoiri H, et al: Clin Nephrol 27: 65-70, 1987 PMID: 3030595)

【蛋白結合率】 未変化体 : 96.3～97.7%, M-I : 95.8～96.6% (1)

【Vd】 M-I : 33.6L/man [po] (1)

【MW】 489.00

【透析性】 活性体は除去されない (1)

【O/W 係数】 0.66 [エーテル系, pH7.0] (1)

【更新日】 20151209

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。